

株主のみなさまへ

2003年10月期事業報告書



株式会社

ケア21

2003年10月期 トピックス

- 2003年 1月 東京進出(墨田ステーション業務開始)
- 5月 一般労働者派遣事業許可を受ける
- 7月 兵庫進出(三宮ステーション業務開始)
- 9月 介護タクシー事業許可を受ける
- 10月 大阪証券取引所「ヘラクレス」市場上場
2003年10月末現在48拠点(ステーション)となる(大阪府35・兵庫県4・首都圏9)

Contents

- 1 トップメッセージ
- 2 事業の概要
- 4 第10期営業の概況
- 6 要約財務諸表
- 8 株式の状況
- 9 会社データ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

おかげさまで株式会社ケア21は2003年10月16日、大阪証券取引所「ヘラクレス」市場に上場をすることができました。これもひとえにみなさま方の暖かいご支援の賜ものと心より感謝申しあげます。

当社第10期における事業報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申しあげます。

当社の第一ステージは2003年10月の大阪証券取引所「ヘラクレス」市場への上場をもって終了したと考えております。



—第一ステージ—

介護保険施行と同時に訪問介護事業へ参入し、勝てるステーションモデルの確立を目標としてまいりました。大阪において確たる基礎を築くとともに、当社株式上場を果たしたのを機に終了したと考えております。

—第二ステージ—

〈2003年11月より2010年10月は当社の第二ステージ〉

当社の更なる成長発展のために、2010年10月期までを当社の第二ステージと捉え、首都圏での出店を加速するとともに、業務提携あるいはM&Aにより企業ブランド力を向上させ、2010年には1,000億円の売上高を目標としております。

そして、安心と幸せを創造すると同時に、介護産業で働く人にやりがい・生きがいを提供し、専門職のケアマネージャー、ヘルパーが高収入を得られる報酬・組織体系を確立いたします。

また、事業拡大のために、介護は『訪問介護を軸とした社会的インフラ整備』であると捉え、多様化する利用者のニーズに応えられる種々のサービスを提供していきたいと考えております。

株主のみなさまには、当社が常に信頼され、魅力ある企業であり続けるよう社員一同業績の向上に邁進する所存でございますので、何卒引き続き、倍旧のご支援、ご指導を賜りますようお願い申しあげます。

2004年1月吉日

代表取締役社長 依田 平

事業の概要

■事業内容

訪問介護サービス

(ホームヘルプサービス)

介護保険法に基づく身体介護、生活援助サービスを提供

ケア21

居宅介護支援

(ケアプランの作成)

介護保険法に基づき、ケアプランの作成、サービス事業者との連絡調整等を提供

福祉用具の貸与・販売、 住宅改修、介護タクシー

介護保険法に基づく福祉用具の販売・貸与、住宅改修等

(介護保険を利用されない方へのサービスも行っております。)

(1)訪問介護(ホームヘルプサービス)

主なサービスの内容

- 身体介護…… おむつ交換・入浴介助・食事介助など
- 生活援助…… 掃除・洗濯・調理・買い物など

(注) 介護保険を利用されない方へのサービスも行っております。

『質の高いケアスタッフ』が『満足いただける介護サービス』を提供

当社は、『人間の尊厳を尊重し、利用者の皆様に真心と優しさあふれる介護サービスを提供させて頂く』という理念のもと、24時間365日質の高いサービスを提供しております。そのため当社のステーションにおいて毎月1~2回ヘルパー会議を開催し、ケア技術の向上のための研修と利用者に応じたケアの検討を行うとともに、この研修をまとめる主任ヘルパーにも、人財開発室より技術やマネジメント力を高める会議・研修を定期的に行っております。



(2) 居宅介護支援事業(ケアプランの作成)

主なサービスの内容

- 利用者、家族への介護全般についての相談および助言
- 介護保険申請手続き代行
- 要介護認定のための訪問調査(市町村の依頼)
- 介護サービス計画(ケアプラン)の立案と各サービスの詳細な内容の具体化
- サービス供給のための連絡調整およびチェック

『利用者の視点』に立った『利用者のための介護サービス』の立案

ケアマネージャーが介護・知識に豊かでご利用者様が満足いただけるケアプランを作成し、適切な相談、助言ができるよう、常に質の向上に努力しております。毎月ケアマネージャー会議を開催し研修を行うとともに随時、具体的な『事例検討会』を開催しております。



(3) 福祉用具の貸与・販売、住宅改修、介護タクシー

●福祉用具貸与

介護保険で認められている福祉用具をレンタルするサービスです。

●販売

福祉用具を中心に、紙おむつや施設で使われる備品まで幅広く取り扱っております。

●住宅改修

在宅で過ごされるために、安全で活動しやすい住環境を提案します。

介護保険の適用になる工事も、その他の工事もお相談いただいております。

●介護タクシー

お買い物や通院など日々の外出をサポートします。



情報誌「たのしい」冬号発刊されました
くたのしい生活を過ごすための情報を提供)

当社のホームヘルパーがご利用者様などへダイレクトにお届け!!

「冬号」の内容

- インタビュー
「笑うも、怒るもいつもいっしょの姉妹」
- お出かけ情報「京都」
- 介護相談 他

第10期営業の概況

当期におけるわが国経済は、世界的な経済不況の進行に伴う連鎖的な株価低迷が続くなか、不良債権処理の長期化や個人消費の冷え込み、企業の設備投資の減少等により、極めて不透明感の強い状況で推移いたしました。しかしながら、年度後半においては、株価の上昇やデジタル家電等に牽引された企業業績の回復基調も見えはじめ、景況はやや明るいものとなりました。

介護業界におきましては、平成12年4月の介護保険法施行後3年を経過し、急速な高齢化による市場の拡大に伴い収益構造も好転し、大手介護事業者を筆頭に新店攻勢や合併等の再編が見られるなど、ますます活性化の度合いを強めており、企業間競争も厳しさを増しております。また、平成15年4月に介護報酬の一部が見直され、在宅介護重視の方向性が明確化されました。

このような状況のもと当社は、新たに20ステーションを開設し、期末の店舗数は48店となりました。特に平成14年11月には東京都墨田区に出店し、首都圏進出への足がかりを築くとともに、兵庫県神戸市に出店するなど展開エリアを拡大してまいりました。

また同時に、提供するサービスの質の向上を図るための教育研修プログラムや、社内管理体制の充実を図り、業容の拡大と収益力の強化に努めてまいりました。

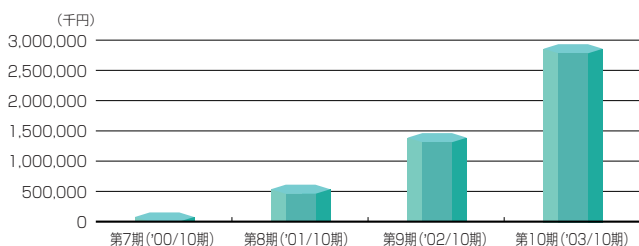
これらの結果、当期の売上高は28億56百万円(前期比106.0%増)、経常利益1億53百万円(前期比1,050.5%増)、当期純利益1億40百万円(前期比1,575.6%増)と、大幅な増収増益を達成いたしました。

なお当社は、株式会社大阪証券取引所のご承認を得て、平成15年10月16日、同取引所ニッポン・ニューマーケット-「ヘラクレス」市場に株式を上場いたしました。これもひとえに株主の皆さまのご支援の賜ものと深く感謝申し上げます。

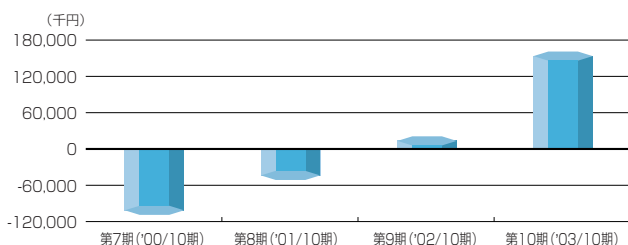
■主要な経営指標の推移

	第7期('00/10期)	第8期('01/10期)	第9期('02/10期)	第10期('03/10期)
売上高 (千円)	76,197	535,281	1,387,186	2,856,921
経常利益又は経常損失(△)(千円)	△ 101,399	△ 43,704	13,346	153,540
当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△ 112,738	△ 44,686	8,392	140,628
総資産 (千円)	93,767	459,232	582,476	1,395,769
株主資本 (千円)	31,152	374,466	441,258	894,387
資本金 (千円)	165,000	374,000	408,200	546,950
発行済株式総数 (株)	3,300	6,450	6,870	10,870
1株当たり株主資本(円)	9,440.24	58,056.79	64,229.84	82,280.40
期末ステーション数	7	15	28	48

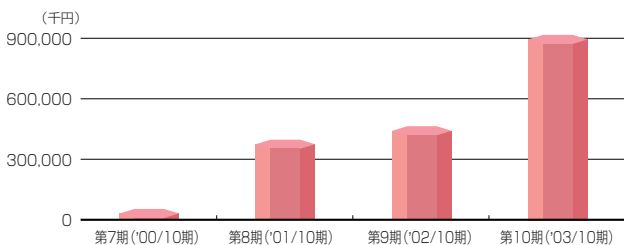
■売上高の推移



■経常利益の推移



■株主資本の推移



要約財務諸表

■貸借対照表

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	1,255,655	流動負債	430,527
現金及び預金	593,810	買掛金	25,506
売掛金	623,960	短期借入金	8,700
貯蔵品	8,443	1年内返済予定の 長期借入金	95,818
前払費用	14,334	未払金	260,065
繰延税金資産	14,037	未払法人税等	30,000
その他	10,812	預り金	10,436
貸倒引当金	△ 9,742	固定負債	70,854
固定資産	140,114	長期借入金	70,854
有形固定資産	26,889		
建物	7,643		
器具備品	19,246		
無形固定資産	24,393		
ソフトウェア	14,771		
電話加入権	6,709	負債合計	501,381
その他	2,913	資本の部	
投資その他の資産	88,831	資本金	546,950
長期貸付金	7,360	資本剰余金	376,950
破産債権等	12,240	資本準備金	376,950
長期前払費用	24,845	利益剰余金	△ 29,512
繰延税金資産	5,997	当期未処理損失	29,512
差入保証金	45,020		
貸倒引当金	△ 6,632	資本合計	894,387
資産合計	1,395,769	負債及び資本合計	1,395,769

■損益計算書

(単位：千円)

科 目		金 額		
経常 損益 の 部	営業 損益 の 部	営業収益		
		売上高		2,856,921
		営業費用		
		売上原価 販売費及び一般管理費	1,790,565 880,715	2,671,281
	営業利益		185,640	
	営業外 損益 の 部	営業外収益		
		受取利息	67	
		保険金収入	962	
		その他	776	1,807
		営業外費用		
支払利息 新株発行費 株式公開費用 その他		2,356 9,633 21,823 94	33,907	
経常利益		153,540		
特別 損益 の 部	特別利益			
	和解金収入		1,000	
	特別損失			
	固定資産除却損		1,885	
税引前当期純利益			152,655	
法人税、住民税及び事業税			32,061	
法人税等調整額		△	20,034	
当期純利益			140,628	
前期繰越損失			170,141	
当期末処理損失			29,512	

■損失処理計算書

(単位：円)

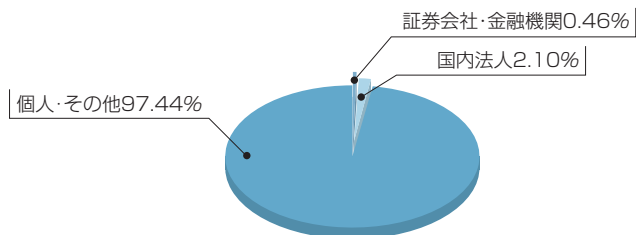
科 目	金 額
当期末処理損失	29,512,085
これを次のとおり処理いたします。	
次期繰越損失	29,512,085

株式の状況 (2003年10月31日現在)

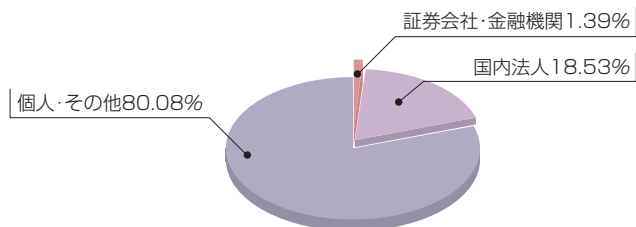
- (1) 会社が発行する株式の総数 25,800株
 (2) 発行済株式の総数 10,870株
 (注) 1. 2003年10月15日払い込みの公募増資により、新株式1,000株を発行いたしました。
 2. 新株引受権の権利行使により、新株式3,000株を発行いたしました。
 (3) 株主数 1,717名
 (4) 大株主の状況

株主名	当社への出資状況		当社の当該株主への出資状況	
	持株数(株)	議決権比率(%)	持株数(株)	議決権比率(%)
依田平	1,702	15.67	—	—
アズワン株式会社	800	7.36	—	—
ジャフコ・エル式号投資事業有限責任組合	664	6.11	—	—
依田明子	600	5.52	—	—
ティ・エイチ・シー・シニアム投資事業有限責任組合	300	2.76	—	—
りそなキャピタル株式会社	270	2.49	—	—
船倉光雄	220	2.03	—	—

株主分布状況



所有株数別



会社データ

会社概要

■概要

設立	平成5年11月
会社名	株式会社ケア21
英文	CARE TWENTYONE CORPORATION
本社所在地	大阪市北区曾根崎新地一丁目3番16号 TEL.06(6456)5633
資本金	546,950千円
従業員数	318名

■役員 (2004年1月29日現在)

代表取締役社長	依田平
専務取締役	船倉光雄
取締役	池島幸治
取締役	江藤和安
常勤監査役	大西靖廣
監査役	酒井悦夫
監査役	中島清毅
監査役	大江雄治

株主メモ

決算期日	10月31日
定時株主総会	1月
基準日	10月31日
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同取扱場所	大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 UFJ信託銀行株式会社大阪支店 証券代行部
同取次所	UFJ信託銀行株式会社全国本支店

株式関係のお手続き用紙のご請求

■次のUFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。

電話	☎0120-24-4479 (本店証券代行部)
(通話料無料)	☎0120-68-4479 (大阪支店証券代行部)
インターネットホームページ	http://www.ufjtrustbank.co.jp/

決算公告掲載 貸借対照表および損益計算書の開示は、当社ホームページ
<http://www.care21.co.jp/>に掲載しております。

公告掲載紙 日本経済新聞



株式会社 ケア21

大阪市北区曽根崎新地一丁目3番16号

TEL : 06-6456-5633

●ステーション



(2003年12月現在)